

講義年月日 2004年12月8日(水)
講演者 リン・クツカケ氏
テーマ 「トロント大学図書館の活動」

1. University of Toronto

1827年創立。カナダ最大の大学。学生数63,000人の総合大学。学部・分野は幅広く多岐にわたっている。

・トロント大学の使命：広く大学コミュニティに関する知識の理解を探求すること。トロント大学では、革新的なサービスと総合的に情報へのアクセスを行う。世界の研究図書館のリーダー的存在。

・**University of Toronto Libraries**：カナダ最大の大学図書館。図書館全体で1000万冊、うち700万冊が中央図書館で所蔵。ロバート・ライブラリーだけでも400万冊を有する。ARLによると、北米の大学で、ハーバード、イエール、パークレイに次ぐ4位に評価されている(2003年)。

・**John Robarts Library**：人文科学、社会科学図書館。1973年創設。トロント大学の図書館の中では最大規模。400万冊を超える蔵書数。

・**Cheng Yu Tung East Asian Library**：中国語、日本語、韓国語資料を所蔵。日本の蔵書は16万冊。図書館にはA：建築や都市工学図書館から、Z：動物学の図書館まで多岐にわたる。

2. Collection

教育と研究の複合化。スペシャリスト(主題専門の)ライブラリアンの重要度の向上。教員との密接な連絡の必要性。2002年~2003年、97000の新タイトル増加。外国語、マイクログ、電子媒体、デジタルコレクションの更なる追加。コレクションのデジタル資料増加。印刷媒体とデジタル資料の同一化。

- ・ 図書館とは：全コレクション、媒体資料(紙媒体、マイクロフィルム、デジタル)存在の場。
- ・ T-Space：保存書庫。
- ・ Scholar's portal：オンタリオの研究員の窓口。

3. Access

3-1. 資料へのアクセス

- (1)Physical：自分で資料にあたる。非効率的。週5日、開館時間(24時間)
- (2)Remote Access：効率的。ユビキタス的アクセスが可能。

3-2. ポータルの自主作成

- (1)My Account：貸出図書・延滞料等の自主確認。
- (2)My Library：eジャーナル、e-index, e-reference

*ライブラリアンに対する質問：電話、e-mail、virtual reference deskにて質問。

4. Space

書庫不足。対策：大型書架をいれる。外部にて保存場所を確保。

遠隔保存場所からは、その都度トラックで運搬などの工夫で対策。